

2016年8月31日

株式会社 富士経済
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町
1番5号 PMO 日本橋江戸通
TEL.03-3664-5811 FAX.03-3661-0165
https://www.fuji-keizai.co.jp/

広報部 03-3664-5697
http://www.group.fuji-keizai.co.jp/

電池関連世界市場を調査

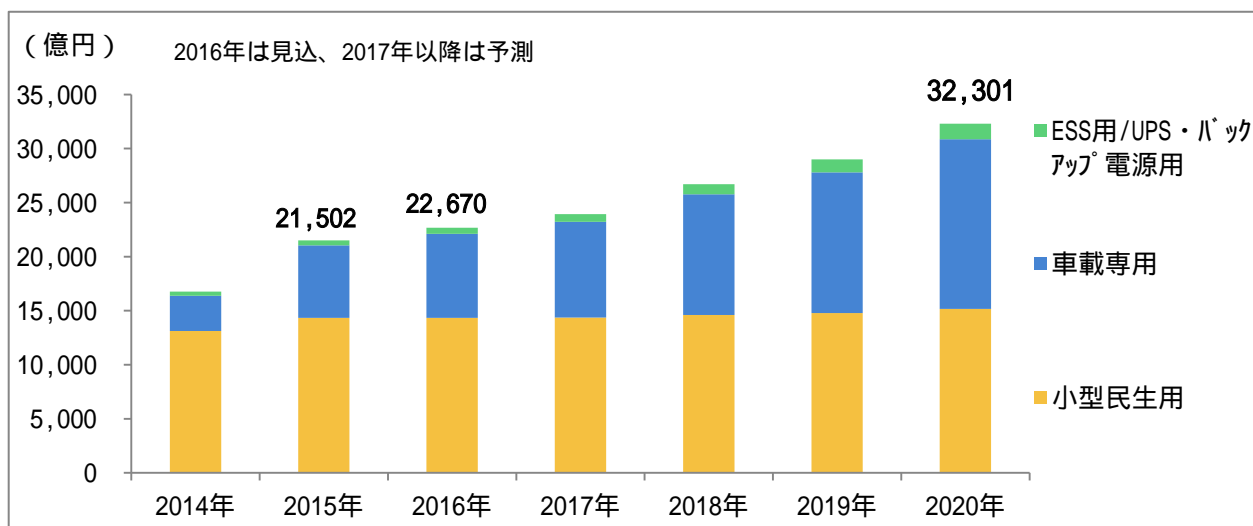
2020年市場予測

リチウムイオン二次電池は車載専用の増加により大幅に拡大し、3兆2,301億円に
二次電池は車載用途や産業用途で需要が増加し、8兆1,456億円
一次電池は新興国を中心に需要が増え、1兆1,323億円

総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済（東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 清口 正夫 03-3664-5811）は、二次電池15品目、一次電池8品目の世界市場と開発動向を調査した。

その結果を報告書「**2016 電池関連市場実態総調査 上巻**」にまとめた。なお、電池の材料、次世代電池市場、電池関連企業の事例については、今後調査・分析し、「同下巻」にまとめる。

リチウムイオン二次電池の世界市場



小型民生用は情報機器分野でノートブックPC向けが縮小していくことに加え、スマートフォン向けも大きくは伸びないと予想されるが、ウェアラブル端末向けの増加が期待される。また、充電式電動工具や電動アシスト自転車などのモータ駆動用途が今後情報機器分野に変わる有望用途・分野と考えられる。

車載専用は、電動自動車の増加に伴い大幅に市場拡大している。中国のEVバス、電気トラックといったEV特殊車両向けが大幅に伸びたことで2014年から2015年にかけての拡大が顕著だった。2016年以降も中国以外の自動車メーカーが電動自動車のラインナップを拡充するため、高い伸びが続くと予想される。

ESS/UPS・バックアップ電源用についても今後の期待感が年々増している。ESS（電力貯蔵システム）は一定の市場を確立すると予想される。家庭用ではTesla Motorsが相場の半額で発売を予定していることから市場の活性化が期待され、ユーティリティや基地局用途とともに拡大をけん引すると期待される。

リチウムイオン二次電池用制御部品の世界市場

2015年	2016年見込	2020年予測
602億円	623億円	688億円

スマートフォンと充電式電動工具の市場拡大にけん引され制御部品市場も拡大している。

電池用保護ICの1セル直列タイプの市場は、iPhoneや中国スマートフォンのハイエンド機種での採用増で拡大し、今後もスマートフォン向けを中心に拡大するとみられる。セカンドプロテクションタイプは、主要用

途であるノートブックPC向けが落ち込んでのいるものの、充電式電動工具向けが堅調であることから、中長期的には横ばいが予想される。新たな用途として電動アシスト自転車、E-Bike、ESS向けなどが期待される。

二次電池、一次電池の世界市場

	2015年	2016年見込	2020年予測
二次電池	6兆4,782億円	6兆7,034億円	8兆1,456億円
一次電池	1兆922億円	1兆1,027億円	1兆1,323億円
合計	7兆5,704億円	7兆8,061億円	9兆2,779億円

[二次電池]

リチウムイオン二次電池がけん引し、今後も二次電池市場は拡大が予想される。リチウムイオン二次電池はニカド電池やニッケル水素電池(小型)などからの需要シフトと車載用の増加により伸びている。特に車載用のリチウムイオン二次電池は、中国政府が電動自動車の普及に本腰を入れていることを背景に2017年から2018年にかけて多くの自動車メーカーが電動自動車のラインアップを拡充させるとみられることから、シリンダ型、車載専用タイプとも大幅な伸びが期待される。用途別では産業用途向けが期待される。

充電式電動工具を最大用途先とするニカド電池や、応用製品の多くが市場縮小しているニッケル水素電池(小型)はリチウムイオン二次電池のラミネート型やシリンダ型にシフトしており縮小が予想されるが、ニッケル水素電池(小型)は産業や医療用途向けの伸びが期待され微減にとどまる。リチウムイオン二次電池でも角型はスマートフォン向けがラミネート型にシフトしており、ノートブックPC向けも高い成長が期待できないことから縮小が予想される。

[一次電池]

一次電池はアルカリマンガン乾電池が堅調に伸びている。先進国ではマンガン乾電池からアルカリマンガン乾電池へのシフトが一段落したが、新興国ではアルカリマンガン乾電池へのシフトが継続しており、今後も新興国向けを中心に需要は増加するとみられる。二酸化マンガンリチウム電池(シリンダ、コイン)、塩化チオニルリチウム電池、空気亜鉛電池は主要用途での需要が増加するとみられるが、アルカリボタン電池は伸び悩んでおり、酸化銀電池は縮小が続くとみられる。

<調査対象>

二次電池	
1.鉛蓄電池	9.リチウムイオン二次電池(ESS用/UPS・バックアップ電源用)
2.ニカド電池	10.リチウム二次電池(コイン)
3.ニッケル水素電池(小型)	11.電気二重層キャパシタ(小容量)
4.ニッケル水素電池(大型)	12.電気二重層キャパシタ(中・大容量)
5.リチウムイオン二次電池(シリンダ)	13.リチウムイオンキャパシタ
6.リチウムイオン二次電池(角)	14.ナトリウム硫黄電池(NAS電池)
7.リチウムイオン二次電池(ラミネート)	15.レドックスフロー電池
8.リチウムイオン二次電池(車載専用)	
一次電池	
1.マンガン乾電池	5.二酸化マンガンリチウム電池(コイン)
2.アルカリマンガン乾電池	6.二酸化マンガンリチウム電池(シリンダ)
3.アルカリボタン電池	7.塩化チオニルリチウム電池
4.酸化銀電池	8.空気亜鉛電池
リチウムイオン二次電池用制御部品	
1.電池用保護IC(1セル直列タイプ)	3.電池残量計(スマートフォン向け、ノートブックPC向け)
2.電池用保護IC(セカンドプロテクションタイプ)	4.電池用電流制御・遮断器 (ポリマーPTC・温度ヒューズ・電流ヒューズ・ブレーカ・ヒューズ+抵抗体)
リチウムイオン二次電池主要応用製品	
1.ノートブックPC	7.電気自動車(EV)
2.タブレットPC	8.プラグインハイブリッド車(PHV)
3.スマートフォン	9.ハイブリッド車(HV)
4.ゲーム機	10.アイドリングストップ自動車/マイクロHV
5.充電式電動工具	11.中国EVバス・特殊車両
6.無人機(Drone)	12.電力貯蔵システム

<調査方法>

富士経済専門調査員による参入企業および関連企業・団体などへのヒアリングおよび関連文献調査、社内データベースを併用

<調査期間>

2016年3月～6月

以上

資料タイトル：「**2016 電池関連市場実態総調査 上巻**」

体 裁：A4判 386頁

価 格：書籍版 120,000円+税

PDF版 120,000円+税

書籍版・PDF版セット 140,000円+税

書籍版・ネットワークパッケージ版セット 240,000円+税

発 行 所：株式会社 富士経済

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町1番5号 PMO日本橋江戸通

TEL：03-3664-5811(代) FAX：03-3661-0165

URL：<https://www.fuji-keizai.co.jp/>

e-mail：info@fuji-keizai.co.jp

調 査・編 集：大阪マーケティング本部 第二部

TEL：06-6228-2020

FAX：06-6228-2030

この情報はホームページでもご覧いただけます。

URL：<http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>